

ひろしま医療関連産業研究会の会員を対象に、医療や福祉機器の各事業のフェーズに応じて、さまざまな支援を行っております。

支援内容を詳しくお知りになりたいときや利用してみたいとお考えのときは、まず、ひろしま産業振興機構医工連携推進センターのコーディネーター又は県庁医工連携推進プロジェクトチームにご相談ください。

ひろしま産業振興機構 広島市中区千田町三丁目7-47 ☎082-240-7709

県庁医工連携推進PT 広島市中区基町10-52 ☎082-513-3351

## ニーズ発掘 ◇ニーズ・シーズマッチング

### ○ ワークショップ、大学研究室訪問を開催します。

医療・福祉機器分野の新たなテーマを探している会員企業を対象に、コーディネーターがワークショップや研究室訪問を企画・実施し、参加のご案内をします。

大学研究室訪問は、コーディネーターが伴走して個別の企業ごとに行う場合もあります。



【口腔ケアワークショップ（H29.10）】



【医工連携サロン（H29.11）大学研究室訪問】

### ○ 県内外大手企業との個別マッチングを支援します。

コーディネーターがマッチングの開拓や企業訪問に伴走します。

## コンセプト設計 ◇事業計画策定支援

### ○ 市場調査、事業戦略・経営戦略策定について支援します。

医工連携事業への取組みに向けて事業計画の策定等について、コーディネーターや国(経産省)の伴走コンサル、NPO 法人医工連携推進機構など専門家による指導、相談などの支援を行います。

### ○ セミナー、勉強会を開催します。

医工連携事業への取組のポイントや知っておくべき知識に関するセミナーや勉強会を開催します。



【医療・福祉機器の事業化の勘所など（H29.12）】



【臨床研究法セミナー(H30.2)】

# 開 発

◇開発補助金の活用 ◇実証フィールドの活用 ◇知財・技術支援・情報提供

## ○ 県補助金を活用して開発等を支援します。

コーディネーターが県補助金の活用について助言、申請補助、採択案件の事業化に向けたフォローを行います。



～ひろしま医療関連産業創出支援事業補助金～

医療機器などの製品化・事業化のための研究開発等、医療・健康関連分野への新規参入や、事業拡大・新製品開発に取り組む場合に、その経費の一部を補助するものです。

一般タイプ 最大300万円(補助率1/2)  
連携タイプ(企業・大学連携) 最大600万円(補助率2/3)

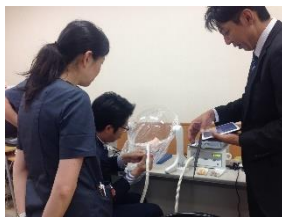
## ○ 実証フィールドを活用しませんか。

開発、試作、上市の各段階の製品について、医療・福祉現場で実際に臨床・試用等を行い、製品の評価や改良を行える広島県独自の取組です。

コーディネーターにご相談いただくと、協力いただける医療・福祉施設を選定し、同行します。

【平成29年度活用状況】

案件	実施施設数	活用区分別案件数
36 件	104施設	医療・福祉現場での観察 13件
		企画・構想段階の評価 1件
		開発中試作の試用・評価 8件
		薬事承認のための治験 3件
		事業化後の試用・評価 11件



## ○ 知的財産や技術支援に関する相談に応じます。

製品開発や事業化に伴う知的財産の相談については、ひろしま産業振興機構の知財支援センターや広島県発明協会と、また、技術支援や評価分析については、県立総合技術研究所などと連携して対応いたします。

## ○ セミナー、ワークショップを開催します。

医療や福祉機器の開発における課題の解消に役立つセミナーやワークショップを開催します。また、他の支援機関のセミナー等についても情報提供します。

【現在計画しているセミナー等】～今後も引き続き企画、実施をしていきます。

事業項目	内容	時期等
新規分野への事業参入の 実際とポイントについてのミ ニセミナー	○医療機器の部材加工等に取り組む会員企業を対象とし、インプラントなどの新規分野への参入に向けた市場動向、参入のポイントなどについての講演との意見交換を行います。	7月30日開催予定  5社程度
品質管理体制についての 基礎講座	○医療機器開発、部材加工等に取り組む企業が理解しておかなければならないQMS(品質管理)体制とその実践などに関するセミナーを開催します。	8月7日開催予定  10社程度
医療機器・福祉用具に関す る商品企画検討のワークシ ョップ	○医療機器・福祉用具業界への参入加速を目指す企業を対象とした商品企画の検討ワークショップを開催します。(昨年度の仮想カタログワークショップの続編)	9月12日開催予定  5社程度
医工連携に取り組む中小 企業の先進事例と押さえる べきポイント	○医療機器・福祉機器に取り組む中小企業の先進取組事例の紹介とポイントについての講演と意見交換を行います。	調整中  10社程度

○ **メルマガや研究会HPで必要な情報を提供します。**

全国展示会や関係学会の開催、支援機関のセミナーの開催、薬機法の関係規定の改正情報などを会員の方にお知らせします。

**製造・サービス供給体制**

◇製造業取得等相談 ◇相談費用助成

○ **薬事認証や製造業、ISO取得の相談に応じます。**

医療機器の薬事申請業務や製造業取得、品質管理体制等の相談について、コーディネーターが窓口になって、県業務課との相談やPMDA薬事相談の調整を行います。

○ **第三者認証機関に相談される場合の経費を助成します。**

会員企業が、事業戦略に沿った薬事対応やISO13485の取得の当たって第三者認証機関やコンサルタントに相談される場合の経費の一部を助成します。  
上限は、年間で1社50万円(補助率1/2)で、随時募集しています。

**販路・マーケティング**

◇展示会共同出展 ◇展示会出展補助 ◇県外大手企業とのマッチング

○ **展示会への共同出展と商談に向けたフォローを行います。**

県外大手医療機器メーカー等との商談やネットワークづくりを狙いとして、会員企業の部材加工技術などについて全国展示会等への共同出展を行います。

出展を希望される企業にコーディネーターが訪問し、事業の戦略性や出展内容をお伺いし、出展の準備をお手伝いします。また、出展後の商談成立に向けたフォローを行います。

・MEDTEC JAPAN 2019 (H31.3)  
・MEDIX 関西 2019 (H31.2)  
・MTJapan マッチングサイト交流セミナー  
(H30.11 計画中) ほか



【MEDTEC JAPAN 2017(H29.4)】

○ **展示会出展経費を助成します。**

会員企業が開発した医療福祉機器製品、部材加工技術などについて、企業の事業戦略に沿って、全国展示会や学会等に出展される場合の経費の一部について助成します。

上限は、年間で1社30万円(補助率1/2)で、募集は、6月、9月の2回行います。

○ **試作品製作費等の経費を助成します。**

会員企業が事業戦略に沿った展示会出展や個別の商談に必要な経費の一部について助成します。

① 試作品の製作費      ② 製品・部材の評価・分析に要する経費

上限は、年間で1社50万円(補助率1/2)で、随時、募集しています。

○ **製販企業、医療機器メーカー等との個別マッチングを支援します。**

経済産業局が主催するニーズ商談会への参加に向けた企業や関係機関との調整やマッチングの成立に向けた支援を行います。

・関東経済産業局のニーズ商談会  
・大阪商工会議所商談会  
・中国経済産業局(医の芽ネット)ニーズ発表会 など

○ **個別企業からのニーズに基づくマッチング機会を調整します。**

コーディネーターが関東や関西方面の医療機器メーカーを訪問し、OEMや部品供給などのニーズを把握するとともに、会員企業の技術分野に応じてマッチングに向けた調整を行います。

**製品の上市**

◇展示会(製品)出展 ◇展示会出展補助 ◇個別企業マッチング

○ **展示会への共同出展と商談に向けたフォローを行います。**

県内外商社等との商談やネットワークづくりを狙いとして、会員企業の医療・福祉機器の製品などについて全国展示会等への共同出展を行います。

出展を希望される企業にコーディネーターが訪問し、事業の戦略性や出展内容をお伺いし、出展の準備をお手伝いします。また、出展後の商談成立に向けたフォローを行います。

・福祉用具展示会 (H30.11)  
・MTJapan マッチングサイト交流セミナー  
(計画中) (H30.11) ほか  
・MEDTEC JAPAN 2019 (H31.3)



【福祉用具展示会&セミナー (H29.9)】



○ **展示会出展経費を助成します。**

会員企業が開発した医療福祉機器製品について、企業の事業戦略に沿って、全国展示会や学会等に出展される場合の経費の一部について助成します。

上限は、年間で1社30万円(補助率1/2)で、募集は、6月、9月の2回行います。

○ **個別企業からのニーズに基づくマッチング機会を調整します。**

コーディネーターが県内外の販社や商社を訪問し、会員企業の医療・福祉機器の製品の販路拡大に向け、カタログ掲載や、商談に向けたマッチング機会の調整を行います。

**事業の拡大・新規事業**

**引き続き支援を行います。**